

≫ ファンドの目的

この上場投資信託（ETF）は、Nasdaq CTA Cybersecurity Index™と呼ばれる株価指数の価格および利回り（ファンドの手数料および費用控除前）に概ね連動する投資成果を目指します。

≫ ファンド概要

ファンドティッカー	CIBR
ISIN	US33734X8469
CUSIP	33734X846
iNAVティッカー	CIBRIV
ファンド設定日	2015/7/6
総経費率 [△]	0.59%
リバランス頻度	四半期毎
主要取引所	Nasdaq

≫ 連動指数の概要

指数ティッカー	NQCYBRT
指数設定日	2015/6/23

≫ 指数会社による連動指数の説明

- 当指数は、テクノロジーおよび資本財セクターのサイバーセキュリティ分野に携わる企業のパフォーマンスを追跡するように設計されています。この指数には、データの完全性とネットワーク運用の保護を提供するために、プライベートおよびパブリックネットワーク、コンピュータ、モバイルデバイスに適用されるセキュリティプロトコルの構築、実装、管理に主に携わる企業が含まれます。
- この指数に採用されるためには、当該銘柄が証券取引所に上場しており、全米民生技術協会（CTA）が定めるサイバーセキュリティ企業に分類されている必要があります。
- 各証券は、全世界の時価総額が5億ドル以上、1日取引高の3ヶ月間平均取引高が100万ドル以上、浮動株比率が20%以上である必要があります。
- 構成銘柄は3月と9月の半年ごとに見直されますが、その時点以外においても構成銘柄が適格基準を満たさなくなった場合や指数への組入が不適格になったと判断された場合は指数構成銘柄から除外されます。この場合は他の証券によって入れ替えられることはありません。外国投資限度額に達した指数構成銘柄は四半期ごとのリバランスの時以外でも当指数から除外されます。
- 当指数は、修正流動性に基づく加重方法を採用しており、銘柄の最終的な加重を算出するために、各銘柄の比率に上限を設けています。
- 当指数は四半期ごとにリバランスが行われます。

≫ パフォーマンス概要(%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額 (NAV)	5.12	10.81	31.12	7.22	17.31	—	13.13
市場価格	5.00	10.37	31.11	7.20	17.24	—	13.13
指数パフォーマンス**							
Nasdaq CTA Cybersecurity™ Index	5.32	10.95	31.83	7.94	18.15	—	13.93
S&P Composite 1500® Information Technology Index	1.58	29.77	51.73	19.44	26.22	—	23.13
S&P 500® Index	5.89	22.08	36.35	11.91	15.98	—	13.78

≫ 年次トータルリターン(%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	YTD
CIBR	—	—	10.87	18.33	1.92	28.20	50.46	19.61	-26.36	39.19	10.81
S&P Composite 1500® Information Technology Index	—	—	14.78	37.29	-0.75	49.75	43.23	33.76	-27.91	56.53	29.77
S&P 500® Index	—	—	11.96	21.83	-4.38	31.49	18.40	28.71	-18.11	26.29	22.08

≫ 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
CIBR	21.09	-2.16	0.84	0.27	0.70
S&P Composite 1500® Information Technology Index	23.89	5.45	1.26	0.73	0.92
S&P 500® Index	17.53	—	1.00	0.54	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のもので、過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は www.ftportfolios.jp から確認できます。

△投資アドバイザーは一定の資産水準においてファンドの投資運用報酬を減額する報酬ブレイクポイントを導入しています。詳細につきましてはファンドの追加情報説明書をご覧ください。ファンドの追加情報説明書は www.ftportfolios.com から入手できます。

*基準価額 (NAV) リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

**掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。

ファーストトラスト ナスダック サイバーセキュリティETF

2024/09/30

ポर्टフォリオ情報

保有銘柄数	32
最大時価総額	\$805.67 Billion
時価総額中央値	\$12.60 Billion
最小時価総額	\$631 Million
株価収益率	36.26
株価純資産倍率	6.92
株価キャッシュフロー倍率	25.62
株価売上高倍率	4.37

上位保有10銘柄(%)

Broadcom Inc.	8.43
Cisco Systems, Inc.	8.38
CrowdStrike Holdings, Inc. (Class A)	8.05
Infosys, Ltd.	7.61
Palo Alto Networks, Inc.	7.50
Leidos Holdings, Inc.	4.09
Booz Allen Hamilton Holding Corporation	4.08
Fortinet, Inc.	4.02
Check Point Software Technologies Ltd.	3.99
Akamai Technologies, Inc.	3.94

業種別内訳(%)

Software	47.25
IT Services	18.69
Communications Equipment	11.87
Professional Services	9.99
Semiconductors & Semiconductor Equipment	8.44
Aerospace & Defense	3.76

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書入手するには、**First Trust Japan (www.ftportfolios.jp)** にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。為替レートや米国以外の通貨の相対価値の変動は、ファンドの投資価値やファンドの株式の価値に影響を与える可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。インフレ対策として、米連邦準備制度理事会(FRB)をはじめとする特定の外国中央銀行は金利引き上げを行っており、今後も引き上げを継続する見込みであり、米連邦準備制度理事会(FRB)は、以前に実施した量的緩和を反転させる意向を表明しています。最近、および将来起こる銀行の破綻は、銀行業界や市場全般に混乱をもたらし、金融機関や経済全体に対する信用を低下させる可能性があります。その結果、市場の変動性が高まり、流動性が低下する可能性があります。欧州ではロシアとウクライナ、中東ではイスラエルとハマスやその他の武装勢力の間で武力紛争が続いており、ロシア、ヨーロッパ、中東、米国の市場において、重大な市場の混乱と変動を引き起こしており、今後も引き起こす可能性があります。これらの敵対行為に起因する敵対行為や制裁は、特定のファンド投資だけでなく、ファンドのパフォーマンスや流動性にも大きな影響を与えており、今後も大きな影響を与える可能性があります。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的大流行、または将来の公衆衛生危機、およびそれに伴う政府や中央銀行による政策は、世界の金融市場に大きな変動性と不確実性を引き起こし、今後も引き起こす可能性があり、世界の成長見通しに悪影響を及ぼしています。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

情報技術企業やサイバーセキュリティ企業は、急速に変化する技術、短い製品ライフサイクル、激しい競争、厳しい価格設定と利益率の低下、特許の損失、著作権や商標の保護、周期的な市場パターン、進化する業界基準と規制、頻繁な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。また、サイバーセキュリティ企業は、製品ラインや市場、有能な人材、資金源が限られた、小規模で経験の浅い企業である可能性もあります。

預託証券は、主要な取引市場における原資産株式よりも流動性が低く、分配金には手数料がかかる場合があります。保有者は議決権が限られている場合があり、特定の国における投資制限がその価値に悪影響を及ぼす可能性があります。

株式証券は、短期間または長期間にわたって価格が大幅に下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、特定の国、企業、業界、または市場のセクターのみで発生する場合もあります。

指数連動ファンドは、指数が集中している範囲で業界または業界のグループに集中します。単一の資産クラスへのエクスポージャーが大きいファンド、または同じ国、州、地域、業界、セクター内の発行体の証券は、広く分散されたファンドよりも、経済、ビジネス、または政治の不利な発展によってその価値がより影響を受ける可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

指数プロバイダーまたはその代理人が指数を正確にコンパイルまたは維持する保証はありません。指数プロバイダーのエラーに伴う損失やコストは、通常、ファンドとその株主に負担します。

情報技術企業は、急速に変化する技術、短い製品ライフサイクル、激しい競争、厳しい価格設定と利益率の低下、特許の損失、著作権や商標の保護、周期的な市場パターン、進化する業界基準と規制、頻繁な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。

大規模な資本企業は、市場全体よりも成長速度が遅い可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けやすくなります。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメイカーや公認参加者が市場ストレス時に役割の縮小や退去することにより、ファンドのポートフォリオ証券の原資産価格とファンドの市場価格の関係を維持するアービトラージ プロセス、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。指数連動ファンドのリターンは、運用費用、指数の変化を反映するための証券の売買コスト、ファンドのポートフォリオ保有が指数を正確に再現していない可能性があるという事実など、さまざまな理由で指数のリターンと一致しない場合があります。

「非分散型」に分類されたファンドは、その資産の比較的高い割合を限られた数の発行体に投資する場合があります。その結果、ファンドは、これらの発行体の1社もしくは複数社に影響を与える単一の経済的または規制上の不利な事象の影響を受けやすくなり、ボラティリティが増加し、特定の発行体に高く集中する可能性があります。

米国以外の証券発行体は、通貨の変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国外の発行体に影響を与える為替管理の制限など、さらなるリスクにさらされています。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

指数に含まれる、または指数を代表する証券に投資するファンドは、投資リターンに関係なくこれらの証券を保有し、通常ファンドが下落相場でのポジションを取りません。回転率の高いポートフォリオは取引コストの水準が高くなり、株主の税金負担が大きくなる可能性があります。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額 (NAV) の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。中小資本企業の証券は、より大規模で確立された企業よりも価格の変動が大きく、流動性が低下する可能性があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供したりものではありません。ファースト・トラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供していません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

定義

標準偏差は、価格変動性 (リスク) の尺度です。アルファは、投資がベンチマークと比較してリスク調整済みベースでどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたりの超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺度です。S&Pコンボジット1500@情報技術指数は、GICSがS&P総合1500指数の情報技術として分類した企業の時価総額加重指数です。S&P 500@指数は、米国株式市場の大型株のパフォーマンスを測定するために使用される500社から構成される非管理指数です。

Nasdaq®およびNasdaq CTA Cybersecurity Index は、Nasdaq, Inc. (以下、その関連会社と総称して「企業」) の登録商標およびサービスマークであり、FirstTrustの使用許諾を受けています。本ファンドは、その合法性または適合性が企業によって承認されたものではありません。ファンドは、企業により発行、保証、販売または販売促進されていません。企業はファンドに関していかなる保証も行わず、いかなる責任も負いません。

>> Fund Objective

This exchange-traded fund seeks investment results that correspond generally to the price and yield (before the fund's fees and expenses) of an equity index called the Nasdaq CTA Cybersecurity™ Index.

>> Fund Facts

Fund Ticker	CIBR
ISIN	US33734X8469
CUSIP	33734X846
Intraday NAV	CIBRIV
Fund Inception Date	6/7/15
Total Expense Ratio*	0.59%
Rebalance Frequency	Quarterly
Primary Listing	Nasdaq

>> Index Facts

Index Ticker	NQCYBRT
Index Inception Date	23/6/15

>> Index Description According to the Index Provider

- >> The Nasdaq CTA Cybersecurity™ Index is designed to track the performance of companies engaged in the cybersecurity segment of the technology and industrials sectors. It includes companies primarily involved in the building, implementation, and management of security protocols applied to private and public networks, computers, and mobile devices in order to provide protection of the integrity of data and network operations.
- >> To be included in the index, a security must be listed on an index-eligible global stock exchange and classified as a cybersecurity company as determined by the Consumer Technology Association (CTA).
- >> Each security must have a worldwide market capitalization of \$500 million, have a minimum three-month average daily dollar trading volume of \$1 million, and have a minimum free float of 20%.
- >> The index is evaluated semi-annually in March and September, but if at any time during the year other than the evaluation, an index security no longer meets the eligibility criteria, or is otherwise determined to have become ineligible for inclusion in the index, the security is removed from the index and is not replaced. Any index security that reaches its foreign investment limit between quarterly rebalances is removed from the index.
- >> The index employs a modified liquidity weighted methodology which includes caps on the percentage of any individual security to derive the final weights of the securities.
- >> The index is rebalanced quarterly.

>> Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	5.12	10.81	31.12	7.22	17.31	—	13.13
Market Price	5.00	10.37	31.11	7.20	17.24	—	13.13
Index Performance**							
Nasdaq CTA Cybersecurity™ Index	5.32	10.95	31.83	7.94	18.15	—	13.93
S&P Composite 1500® Information Technology Index	1.58	29.77	51.73	19.44	26.22	—	23.13
S&P 500® Index	5.89	22.08	36.35	11.91	15.98	—	13.78

>> Calendar Year Total Returns (%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	YTD
CIBR	—	—	10.87	18.33	1.92	28.20	50.46	19.61	-26.36	39.19	10.81
S&P Composite 1500® Information Technology Index	—	—	14.78	37.29	-0.75	49.75	43.23	33.76	-27.91	56.53	29.77
S&P 500® Index	—	—	11.96	21.83	-4.38	31.49	18.40	28.71	-18.11	26.29	22.08

>> 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
CIBR	21.09	-2.16	0.84	0.27	0.70
S&P Composite 1500® Information Technology Index	23.89	5.45	1.26	0.73	0.92
S&P 500® Index	17.53	—	1.00	0.54	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

*The Investment Advisor has implemented fee breakpoints, which reduce the fund's investment management fee at certain assets levels. Please see the fund's Statement of Additional Information for full details. You can obtain the fund's Statement of Additional Information by visiting www.ftportfolios.jp.

**NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. Market Price returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

» Portfolio Information

Number Of Holdings	32
Maximum Market Cap.	\$805.67 Billion
Median Market Cap.	\$12.60 Billion
Minimum Market Cap.	\$631 Million
Price/Earnings	36.26
Price/Book	6.92
Price/Cash Flow	25.62
Price/Sales	4.37

» Top Holdings (%)

Broadcom Inc.	8.43
Cisco Systems, Inc.	8.38
CrowdStrike Holdings, Inc. (Class A)	8.05
Infosys, Ltd.	7.61
Palo Alto Networks, Inc.	7.50
Leidos Holdings, Inc.	4.09
Booz Allen Hamilton Holding Corporation	4.08
Fortinet, Inc.	4.02
Check Point Software Technologies Ltd.	3.99
Akamai Technologies, Inc.	3.94

» Top Industry Exposure (%)

Software	47.25
IT Services	18.69
Communications Equipment	11.87
Professional Services	9.99
Semiconductors & Semiconductor Equipment	8.44
Aerospace & Defense	3.76

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan at www.ftportfolios.jp to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and SAI for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

Changes in currency exchange rates and the relative value of non-US currencies may affect the value of a fund's investments and the value of a fund's shares.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. As a means to fight inflation, the Federal Reserve and certain foreign central banks have raised interest rates; however, the Federal Reserve has recently lowered interest rates and may continue to do so. Recent and potential future bank failures could result in disruption to the broader banking industry or markets generally and reduce confidence in financial institutions and the economy as a whole, which may also heighten market volatility and reduce liquidity. Ongoing armed conflicts between Russia and Ukraine in Europe and among Israel, Hamas and other militant groups in the Middle East, have caused and could continue to cause significant market disruptions and volatility within the markets in Russia, Europe, the Middle East and the United States. The hostilities and sanctions resulting from those hostilities have and could continue to have a significant impact on certain fund investments as well as fund performance and liquidity. The COVID-19 global pandemic, or any future public health crisis, and the ensuing policies enacted by governments and central banks have caused and may continue to cause significant volatility and uncertainty in global financial markets, negatively impacting global growth prospects.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Information technology companies and cyber security companies are generally subject to the risks of rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards and frequent new product introductions. Cyber security companies may also be smaller and less experienced companies, with limited product lines, markets, qualified personnel or financial resources.

Depository receipts may be less liquid than the underlying shares in their primary trading market and distributions may be subject to a fee. Holders may have limited voting rights, and investment restrictions in certain countries may adversely impact their value.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

An index fund will be concentrated in an industry or a group of industries to the extent that the index is so concentrated. A fund with significant exposure to a single asset class, or the securities of issuers within the same country, state, region, industry, or sector may have its value more affected by an adverse economic, business or political development than a broadly diversified fund.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

There is no assurance that the index provider or its agents will compile or maintain the index accurately. Losses or costs associated with any index provider errors generally will be borne by a fund and its shareholders.

Information technology companies are subject to certain risks, including rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards and regulation and frequent new product introductions.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

An index fund's return may not match the return of the index for a number of reasons including operating expenses, costs of buying and selling securities to reflect changes in the index, and the fact that a fund's portfolio holdings may not exactly replicate the index.

A fund classified as "non-diversified" may invest a relatively high percentage of its assets in a limited number of issuers. As a result, a fund may be more susceptible to a single adverse economic or regulatory occurrence affecting one or more of these issuers, experience increased volatility and be highly concentrated in certain issuers.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

A fund that invests in securities included in or representative of an index will hold those securities regardless of investment merit and the fund generally will not take defensive positions in declining markets.

High portfolio turnover may result in higher levels of transaction costs and may generate greater tax liabilities for shareholders.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **S&P Composite 1500[®] Information Technology Index** is a capitalization-weighted index of companies classified by GICS as information technology within the S&P Composite 1500 Index. The **S&P 500[®] Index** is an unmanaged index of 500 companies used to measure large-cap U.S. stock market performance.

Nasdaq[®] and Nasdaq CTA Cybersecurity[™] Index are registered trademarks and service marks of Nasdaq, Inc. (together with its affiliates hereinafter referred to as the "Corporations") and are licensed for use by First Trust. The Fund has not been passed on by the Corporations as to its legality or suitability. The Fund is not issued, endorsed, sold or promoted by the Corporations. THE CORPORATIONS MAKE NO WARRANTIES AND BEAR NO LIABILITY WITH RESPECT TO THE FUND.

ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「PPM（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではなく、記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2024112601

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp